

広報



No. 127号

'79

6月号

■発行/鹿部村 ■編集/企画管財課 ■製作/久保内印刷

開基100年輝く未来ともに築こう豊かな鹿部



老人学級で学ぶ

去る六月二十一日に第二回老人学級の学習会が、老人いこいの家で開かれました。

これは五月から十二月まで毎月一回開かれることになっており、今回は「老人と健康について」の講演を、鹿島リハビリ診療所所長の石田先生を講師に迎へ聞きました。

このあと「開基百年記念事業」郷土資料展実行委員会の方々と、胸ヶ岳噴火当時のことなどを話し合いました。

53年度村財政の公表

現在昭和54年度に入っておりますが、地方自治法、地方公営企業法の定めるところにより、昭和53年度分の昭和54年3月31日現在の各会計の執行状況を住民に公表しなければなりませんので、ここに公表します。

一般会計の状況

収入の部		支出の部	
千円		千円	
257,263	村 税	議 会 費	31,203
10,234	地 方 譲 与 税	総 務 費	168,350
14,597	娯 楽 施 設 利 用 税 交 付 金	民 生 費	175,438
12,233	自 動 車 取 得 税 交 付 金	衛 生 費	49,609
4,584	国 有 提 供 施 設 等 村 所 助 成 交 付 金	労 働 費	197
432,629	地 方 交 付 税	農 林 水 産 業 費	120,389
582	文 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	商 工 費	22,593
26,297	使 用 料 及 使 び 手 数 料	土 木 費	189,255
131,595	国 庫 支 出 金	消 防 費	58,498
37,001	道 支 出 金	教 育 費	280,634
17,546	財 産 収 入	災 害 復 旧 費	10,611
2,160	寄 附 金	公 債 費	80,364
97,506	諸 収 入	諸 支 出 金	99
27,200	村 債	予 備 費	0
43,100	一 時 借 入 金		
78,000	一 時 運 用 金		
1,192,527	計	計	1,187,240

(参考) 昭和53年度決算額については、最終的に

歳 入 1,320,362千円
 歳 出 1,301,146千円 差引19,216千円になる見込みです。

特別会計の概要

収入の部
千円

80,353	国保	民	健	康
4	使	用	料	及
	び	手	数	料
143,471	国庫支出金			
110	財産収入			
851	諸収入			
224,789	計			

国保会計

支出の部

		千円
総	務	費
8,334		
保	險	給
193,564		付
		費
保	險	施
0		設
		費
公	債	費
0		
予	備	費
0		
	計	201,898

水道会計

千円	
46,322	収益的収入
(42,556)	(営業収益)
(3,766)	(営業外収益)
1,075	前年度未収金
3,429	繰越金
46,200	企業債
17,421	団庫補助金
114,447	計

	千円
収益的支出	37,311
(営業費用)	(30,813)
(営業外費用)	(6,498)
支本的支出	69,960
(建設改良費)	(64,658)
(企業債償還金)	(2,302)
(他会計長期借入金償還金)	(3,000)
計	107,271

ミンク会計

千円	
95,701	財産収入
6,233	繰越金
9,595	諸収入
△28,000	一時運用金
83,529	計

	千円
飼育費	81,241
公債費	0
諸支出金	0
予備費	0
計	81,241



村道ハマナス道路舗装工事

の
くりに事業

よい村づくりのため、産業基盤・教育施設の整備・充実に柱に、建設事業を進めております。



村道鹿部西5号線舗装工事



船揚場災害復旧工事

事業	完成月日
種子吹付け)	6月12日
事	6月20日
事外3件	5月11日

業	完成予定月日
棟2戸)	7月13日
備工事	6月30日
良工事	6月30日
別地区(車)	7月10日
本別地区)	7月31日

定の事業	
舗装工事	
工事	
表整備工事	
改良工事	
事	
岩区)	
敷地5棟(2戸)	
地区)	
リート2階建)	費重55; 7月10日



村道鹿部市街地測溝整備工事



村民公園新設工事

昭和54年度

「村」

村では、明るく住
生活環境・社会福祉
としも「村づくり」。

主な事業

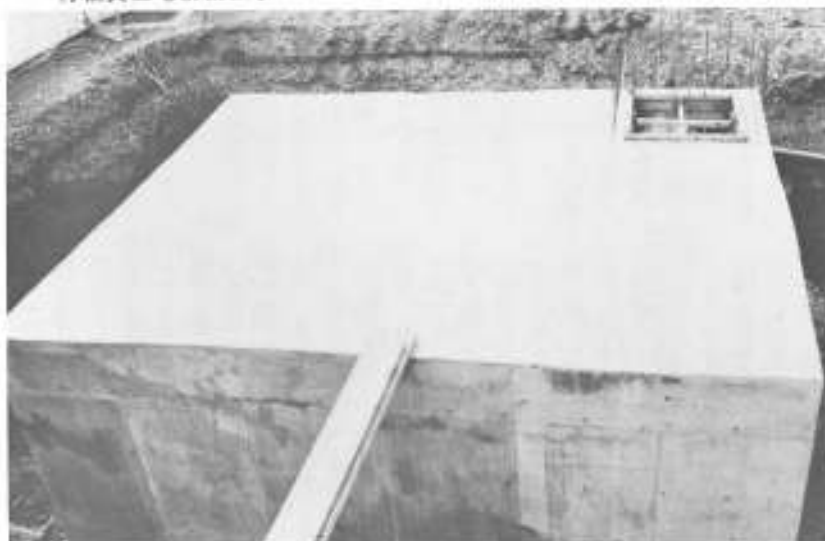
完成し
村民公園新設工事(客)
村道ハマナス道路舗装
村道鹿部西5号線舗装

現在実施中の
村職員住宅新築工事(
村道鹿部市街地測溝
村道大岩1号線局部
船揚場災害復旧工事
防火水槽新設工事(宮)

これから実施
村道鹿部2号線(
〃西7号線)
〃9号線)
宮沢公住団地排水整
村道宮浜海岸線測溝、
村道出来測道路2号
摩用河川鹿部川改修
小規模治山工事(大)
公営住宅建設事業(はま)
船揚場新設工事(本
鹿部中学校授業工事(鹿部)



村職員住宅新築工事



防火水槽新設工事

鹿部村から交通事故

を 追 放 し よ う !

鹿部村交通安全推進委員会では、普及および向上を図る。

各種団体（事業所含む）等が行な

う交通安全啓発活動等にかかる経

費の一部を、次の要領のとおり補

助いたします。

なお、詳しいことは役場総務課・

交通安全係におたずね下さい。

◎交通安全活動事業費補助要領

(目的)

各種団体（事業所含む）が、交通安全意識の向上及び交通事故防止のため、自から行なう交通安全啓発活動等に係る経費の一部を助成し、よって広く交通安全運動の

(補助要領)

一 団体、一事業につき総事業費の三分の一以内の額

・ 限度額は一万五千円以内

(補助金の決定)

決定は推進委員長が行い、先着申込団体順とし、三団体までとする。

(補助金申請等)

・ 申請書は別記様式による。
・ 申請書提出後変更が生じた場合、速やかに変更のむね連絡すること。

昭和 年 月 日	
鹿部村交通安全推進委員長殿	
団体名 代表者名	
事業名	
総事業費	
※内訳	
補助金申請額	
※添付書類 領収済の写 枚 写 真 枚	

・ 事業実施後、別記様式により実績書を提出しなければならない。

(事業実施期間)

昭和五十四年四月一日より昭和五十五年三月三十一日までの期間に、事業実施したものに限る。

(その他)

右記の定めその他は、推進委員長が定める。

交通事故多発期の

交通事故防止

スピード落そう

無理な過越しはやめようー
行楽など戶外活動の活発化に伴い、交通事故も夏期に向けて多発する傾向にありますので、運転者の方はもちろん歩行者の方も次のことに注意しましょう。

(運転者の方へ)

○決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて、スピードを落とす運転をしましょう。

○無理な追越しと、中央線をはみ出している運転は、正面衝突の最も大きな原因になります。他の車や道路の状態をよくみて、安全を十分確かめめとりをもち運転しましょう。

○酒を飲むと、運転が荒くなって急ハンドル、急ブレーキがふえたり、目の機能が低下して歩行者な

どに気づかなくなり、飲酒運転は絶対やめましょう。

○夜間は視界が悪くなるため、歩行者や自転車などの発見が難しくなります。また、速度感がにぶり、速度超過になりがちです。昼間より速度を落とすとして慎重に運転しましょう。

○シートベルトは、交通事故にあった場合の被害を大幅に軽減します。走行中は、運転者自身がこれを使用することはもちろん、同乗者にもこれを使用させましょう。

(自転車利用の皆さんへ)

○サドルにまたがったときに、足先が地面につかないような、からだに合わない自転車には乗らないようにしましょう。

○ブレーキが故障している自転車は危険です。また、夜間前照灯や尾灯(反射器材)のない自転車に乗ることも危険ですからやめましょう。

○自転車は、車道を通るときは道路工事などの場合を除き、車道の左端に沿って通行しましょう。

○交差点では、左折する大型車両などに巻き込まれないように間隔をとって通行しましょう。

○自転車は、歩道を通るときは徐行し、歩行者の通行を妨げないようにするときは一時的に歩道を歩きましょう。

○自転車に荷物を積むときは、歩行者などの迷惑にならないように注意しましょう。

(歩行者の皆さんへ)

○横断歩道や信号機のある交差点が近くにあるところでは、その横断歩道や交差点で横断しましょう。

○近くに横断歩道橋や横断用地下道など安全に横断できる施設がないときは、道路がよく見わたせる場所をさがしましょう。

○横断するときは、歩道の縁や道路の端に立ち止まって、右左をよく見て、車が近づいて来ないかどうかを確かめましょう。

○駐停車している車の間や、車の直前、直後の横断は危険ですからやめましょう。

○夜間は歩行者から自動車のライトが見えても、運転者から歩行者がよく見えないことがあります。靴、服、カバン、つえなどに反射材をつけるようにしましょう。

○雨の日などは、前が見えにくくなるようなかさのさし方は、危険ですからやめましょう。

○雨の日などは、路面がすべたために、自動車の停止距離が長くなったり、歩行者もころびやすくなったりして危険ですから、無理な横断やとび出しをしないように注意しましょう。



昭和五十四年度鹿部村社会

教育関係機関の委員決まる！ 運営委員決まる

昭和五十四年度の鹿部村社会教育を円滑に進め、また充実した運用・活動を行うため、次の方々が決まりました。

昭和五十四年度の鹿部村生活改善センター運営委員が決まり、生活改善センターの管理及び効率的な運営を行なうため、次の方々が決まりました。

鹿部村生活改善センター

- 〈社会教育委員〉
- 会長 遠川 乾
 - 副会長 佐藤 佑二
 - 委員 工藤 英三
 - 岩井 一雄
 - 小林 健二
 - 渡辺 健二
 - 阿部 茂夫
 - 山根 清次
 - 竹原 リツ
 - 白戸 チサ
 - 大沢 喜代治
 - 川村 誠
 - 小田 金一
 - 渡辺 健二
 - 工藤 英三
 - 大沢 喜代治
 - 阿部 茂夫
 - 岩井 一雄
 - 竹々原 リツ
 - 佐藤 佑二
 - 小林 誠
 - 川村 誠

〈体育指導委員〉

- 古川 正尚
- 見玉 一雄
- 能代 光雄
- 川村 政春
- 長沼 政春

〈青少年会総運営委員〉

- 遠川 乾
- 佐藤 敏夫
- 渡辺 健二
- 佐々木 成克
- 佐藤 鉄雄
- 見玉 進
- 古川 正尚
- 関本 忠久
- 佐藤 佑二
- 能代 順一

鹿部消防団に羊頭授授与

(日本消防協会会長表彰)

- 会長 盛田 正美(町内会)
- 副会長 木村 房子(町内会)
- 委員 成田 宗藏(農業改良普及所長)
- 長崎 英子(生活改良普及員)
- 山谷 森雄(水産技術普及指導所長)
- 土谷 文男(社会教育課長)
- 佐藤 弘(町内会)
- 盛田 哲子(町内会)
- 原田 毅彦(青年会)
- 米本 泰弘(青年会)

第三十二回北海道消防大会は、六月七日、八日苫小牧市において開催され、鹿部五十四年度表彰が行なわれ、鹿部消防団は、規律厳正、技能熟達し、且つ消防施設の改善に努めた功績大であると

して、日本消防協会会長世川良二氏より羊頭授を授与されました。鹿部消防団は明治二十五年消防組創設以来、数多くの水火災に出動、郷土防衛に貢献して来たもので、代々の組頭、団長はじめ、団員の功労は数多くのものがあります。鹿部消防団のこれまでの表彰歴は、昭和四十四年北海道知事より羊頭授、昭和四十八年北海道消防協会長より表彰旗、昭和五十四年北海道知事より表彰旗、昭和五十四年日本消防協会長より羊頭授を授与と、これまで四度目の表彰となりました。この他、各種競技大会で幾多の入賞を果し、昭和五十二年度北海道地方消防総合訓練大会では、小型動力ガンブ操法の部において見事優勝しており、現在、宮浜分団が全道消防操法訓練大会に渡島地方の代表として出場のため、猛訓練中であります。同分団の賛助を祈ります。



—伸ばそう村勢延ばすな村税—

7月には 国定資産税(2期分) の納期です
国民健康保険税(2期分)



